

2010年3月期（平成22年3月期）  
中間(上期)決算報告 説明会資料  
2009年10月28日（水）



URL <http://www.nissinfoods-holdings.co.jp/>

証券コード 2897

 **日清食品ホールディングス株式会社**

## 2010年3月期 中間(上期)決算報告 説明会資料 目次

スライドNO.(右下)	ページ
2. (資料の表記について)	1
3. 2009年度上期(4-9月)の事業環境・状況	2
4. 上期(連結)売上高明細	2
5. 上期(連結)業績概要	3
6. 四半期業績推移	3
7. 営業利益の増益要因(連結)	4
8. 経常利益・四半期純利益(連結)	4
9. 国内7事業会社状況(即席めん事業)「日清食品」、「明星食品」 (ホールディングス移行後の新事業グループ)	5
10. 国内即席めん事業①-「日清食品」状況	5
11. 2009年度 即席めんのマーケティング戦略「3C」	6
12. コア・ブランド品質強化	6
13. コア・ブランド: 麺技術の革新「全麺革命」	7
14. カンパニー・ブランド例 : 「プライス・プロダクト・シリーズ」群拡充	7
15. コンセプトブランド例 : 「カップヌードルライト」「リフィル」「Go Fan」	8
16. 国内即席めん事業②-「明星食品」状況	8
17. (ご参考)即席めん売上構成比の推移(金額)	9
18. その他の国内事業会社「日清食品チルド」、「日清食品冷凍」、 「日清シスコ」、「日清ヨーク」、「味の民芸フードサービス」	9
19. 低温事業-「日清食品チルド」「日清食品冷凍」	10
20. 菓子・飲料事業-「日清シスコ」「日清ヨーク」	10
21. 海外セグメント状況	11
22. 地域別セグメント 前期比較(上期)	11
23. 北米セグメントの状況(2009年1-6月)	12
24. その他セグメントの状況(2009年1-6月)	12
25. 2009年度(2010年3月期)業績予想(2009年10月16日修正)	13
26. 2009年度 通期業績予想(連結)	13
27. 2009年度 主要事業+地域 業績推移	14
28.. 厚生年金基金の代行部分(将来分)返上に関するお知らせ	14
<b>A. 補足資料</b>	
A-1. 2010年3月期 上期【連結】損益計算書比較	17
A-2. 2010年3月期 業績予想【連結】	18
A-3. 2010年3月期 主要事業+地域別 修正業績予想	18
A-4. 2006~2010年3月期 上期【連結】経営指標	19
<b>B. 即席めん業界資料</b>	
B-1. 即席めん類の生産量推移(1999年~2008年:10年間)	21
B-2. 即席めん類の総生産数量・総生産額推移(2009年4月~2009年9月)	22
B-3. 世界の主要即席めん市場(2005~2008年度)	23

2009/10/28

2010年3月期  
中間期(上期)決算報告  
(2009年10月28日)

 **日清食品ホールディングス株式会社**  
(2897)

もっと「食」を動かそう。



## (資料の表記について)

- このプレゼンテーション資料は、PDF形式で当社HP「決算説明会資料」に掲載しています。  
<http://www.nissinfoods-holdings.co.jp/ir/finance/presentation/index.html>
- この資料の金額は、億円単位未満を四捨五入して表示しているため、内訳と合計金額等があわない場合があります。
- 当社では2009年4月1日～2010年3月31日を「2009年度」(当期)とします。
- 資料では2009年4月1日～2009年9月30日を「上期」としています。
- また、2009年10月1日～2010年3月31日を「下期」としています。
- 売上・利益の「増減率」は決算短信と同じ±表記を適用しています。
- 海外の関連会社には2009年6月末為替レートを適用しています。
  - 当社では期末毎に決算日のレートを使う「決算日レート法」を採用しています。
- 「日清食品ホールディングス」を「日清食HD」と略する場合があります。

もっと「食」を動かそう。



2

## 2009年度上期(4-9月)の事業環境・状況

### ■ 外部環境

- 経済停滞→消費減退→低価格製品・低価格業態化増加
- 小麦・パーム油・原油等資材価格：前年より低下
- 国内即席めん総生産数量(4-9月)は前期比 102% (10月26日集計)
- 使用している為替レートについては円高傾向に

### ■ 当社状況

- 主力NB(ナショナル・ブランド)は価値戦略を推進
- オープンプライス製品は継続的に販売増加なるも伸長率鈍化
- 北米セグメントは原材料価格低下・価格改定進行し黒字化
- ニッキーフーズ連結(2008/10~)による増収
- 退職給付費用の影響は前年に引き続き拡大
- 大規模な設備投資→減価償却費増加

もっと「食」を動かそう。



3

## 上期(連結)売上高明細

	2008年度	2009年度	増減額	主な増減要因
袋めん部門	292	291	△1	北米、アジア好調 為替の影響で増収幅減少
カップめん部門	1,025	1,035	+10	国内、北米好調 為替の影響で増収幅減少
チルド・冷凍 食品部門	228	268	+40	ニッキーフーズの連結 により増収に寄与
その他の事業	199	191	△8	内食化による外食事業 の減収
合計	1,744	1,785	+41	

(単位：億円)

もっと「食」を動かそう。



4

2009/10/28

## 上期(連結)業績概要

	2008年度	2009年度	増減	
			金額	率
売上高	1,744	1,785	+41	+2.4%
営業利益	115	124	+9	+7.5%
(退職給付費用の影響を除く)	148	164		
経常利益	138	158	+20	+14.5%
四半期純利益	57	104	+47	+82.2%

為替レート時期      2008/6末      2009/6末      (単位:億円)

円/US\$	106.42	96.01
円/HK\$	13.64	12.39
円/RMB	15.51	14.05

5

もっと「食」を動かそう。



## 四半期業績推移

	2008年度				2009年度				売上比 %	利益比 %	利益比 % 年金費用除く
	売上	営業利益 (公表)	※年金費用	年金費用除く	売上	営業利益 (公表)	※年金費用	年金費用除く			
第1四半期	869	72	—	—	907	79	—	—	104.5	110.8	—
第2四半期	876	44	—	—	878	44	—	—	100.3	102.2	—
第3四半期	1,031	77	—	—	1,995	141	-32	173	106.3	117.5	112.3
第4四半期	845	43	—	—							
上期	1,744	115	-33	148	1,785	124	-40	164	102.4	107.5	110.6
下期	1,877	121	-34	155	1,995	141	-32	173	106.3	117.5	112.3
通期計	3,621	236	-67	303	3,780	265	-72	337	104.4	112.5	111.2

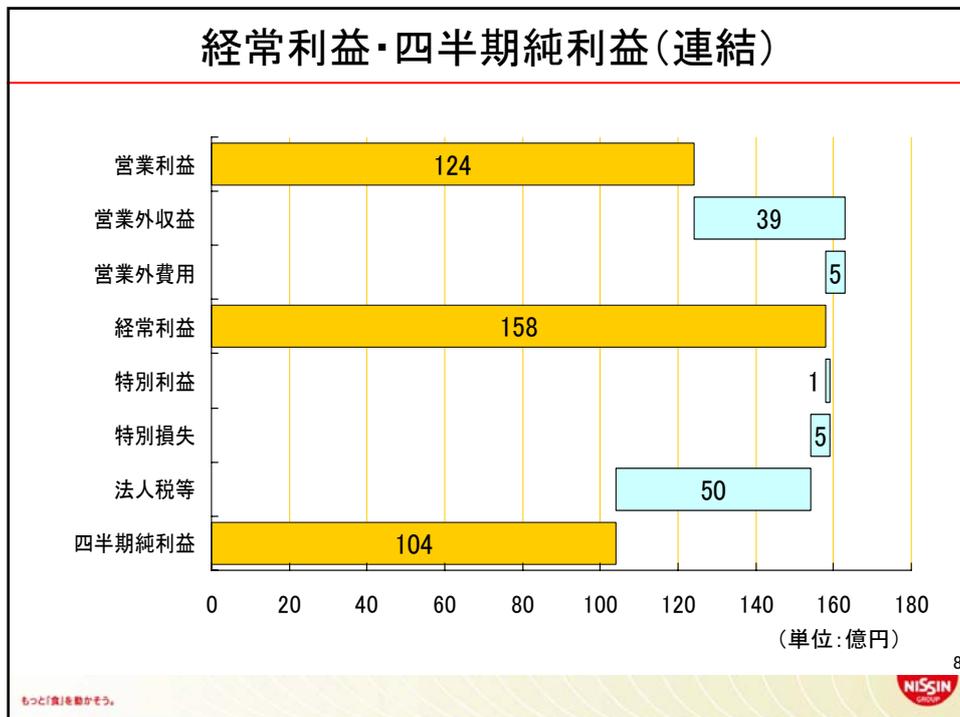
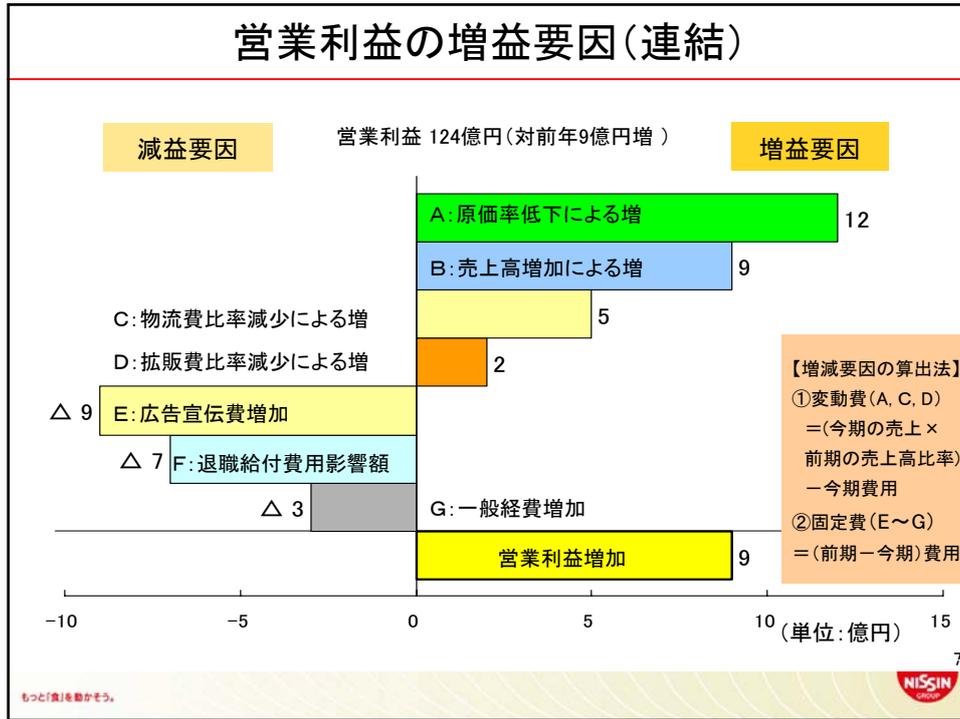
—は開示していません。斜体は算出したものです。  
※年金費用＝退職給付費用の影響額のことです。

(単位:億円)

6

もっと「食」を動かそう。





国内7事業会社状況  
(即席めん事業)  
「日清食品」  
「明星食品」  
(ホールディングス移行後の新事業グループ)

もっと「食」を動かそう。 NISSIN 9

国内即席めん事業①-「日清食品」状況

- 2009年度:新・マーケティング戦略
  - ブランド毎のポジショニングを明確にする「3C戦略」
    - 変化する「消費ニーズの3極化」に対し迅速かつ的確な対応
  - 日清食品だけの麺の技術革新「太ストレート製法」
- オープンプライス製品数拡充
  - 販売経費低減(特売の適正化・オープンプライスのウエイト上昇等要因)
  - ネット売上(販売経費を控除したベース)は前年比105%
- 製品のブランド価値向上・原価率上昇
  - 時代と共に品質を向上させていく必要性
    - 「カップヌードル」:包材・具材による品質強化
    - 「どん兵衛」・「UFO」:ストレート麺化
  - 「日清食品」のみの原価率は品質強化・減価償却費により上昇

もっと「食」を動かそう。 NISSIN 10

## 2009年度 即席めんのマーケティング戦略「3C」

- 「品質にこだわる層」・「価格を重視する層」・「新しさを常に期待している層」という「消費ニーズの3極化」それぞれに合った形での製品提案

### コア・ブランド = Core Brand

#### ● 基幹ブランド

・新技術の麺や具材強化による品質向上



### カンパニー・ブランド = Company Brand

- オープンプライスや流通との共同開発商品などのブランド



### コンセプト・ブランド = Concept Brand

- 新カテゴリー創造型ブランド
- ・食の楽しさ・驚き・感動を提供していく



11

もっと「食」を動かそう。



## コア・ブランド品質強化



「どん兵衛天ぷらそば」2008/9-

びんと真っ直ぐな  
「びんそば」に



「UFO」2009/3-

生めんのような  
コシのある  
「青春ストレート  
めん」に



「カップヌードル」2009/4-

「FD角切りチャー  
シュー」=「コロ・チャー」  
へ変更



「シーフードヌードル」2009/7-

「貝柱」具材追加



「麺職人」2009/8-

新技術→生めん  
のような、こし・  
のどごしを再現



「カップヌードルカレー」2009/9-

「FD角切りチャーシュー」  
=「カレー・専用  
コロ・チャー」へ変更



「どん兵衛きつねうどん」2009/9-

新「太ストレート製法」  
によりぶつとい  
のどごしを表現



今後も続々と技術革新製品登場

もっと「食」を動かそう。



## コア・ブランド: 麺技術の革新「全麺革命」



「麵職人」

太ストレート製法を応用  
生めんのような  
コシ・のどごし  
再現



「どん兵衛」

従来比120%の  
麺の厚みを実現  
ぶつとい  
のどごしに

今後も続々と技術革新製品登場



第3弾



第4



.

太ストレート製法  
“麺は太くてまっすぐがうまい！”

圧倒的なハード優位性を携えて次世代の麺へ

もっと「食」を動かそう。



13

## カンパニー・ブランド例: 「プライス・プロダクト・シリーズ」群拡充



「プライス・プロダクト」シリーズ=オープンプライス製品  
「スープヌードル」2006/2-



「ソース焼そば」他 2006/2-



「日清御膳」  
2006/2-



「日清の春雨」  
シリーズ  
2008/10-



「日清の北海道」シリーズ  
2009/3-



「日清麵屋」  
2009/2-



「日清の大盛屋」2009/5-



NEW  
「日清至福の一杯」  
2009/10-

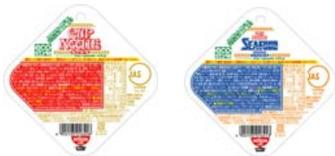
もっと「食」を動かそう。



## コンセプトブランド例:「カップヌードルライト」「リフィル」「GoFan」

「カップヌードル・リフィル」  
楽しく食べて、エコスタイル  
詰め替えのきく個装製品

2007/3- 発売



「カップヌードルライト」  
「カップヌードル」(357cal)と  
同等の食べ応えながら  
低カロリー商品の一つの指標  
である200kcal未満(198cal)に

2009/1- 発売

Light  
**CUP  
NOODLES**





GoFan

「日清GoFan(ゴーハン)」  
代表的な電子レンジ製品

2009/3- 発売

もっと「食」を動かそう。 NISSIN GROUP

## 国内即席めん事業②-「明星食品」状況

- 上期業績概要(後述)
  - 計画に対し、減収増益
  - 価格改定・販売費の適正化により収益性改善
- 2009/3~高付加価値麺「究麺」新発売
  - 2009年度の販売金額 30億円の計画ライン (出荷額ベース)
  - 価格によらないブランド製品にするための宣伝継続中
- オープンプライス製品群「評判屋」好調
- 60周年キャンペーン 第2弾(2010年1月~)
  - 60周年記念「一平ちゃん」・「夜店の焼そば」 (2009/10-)



究麺

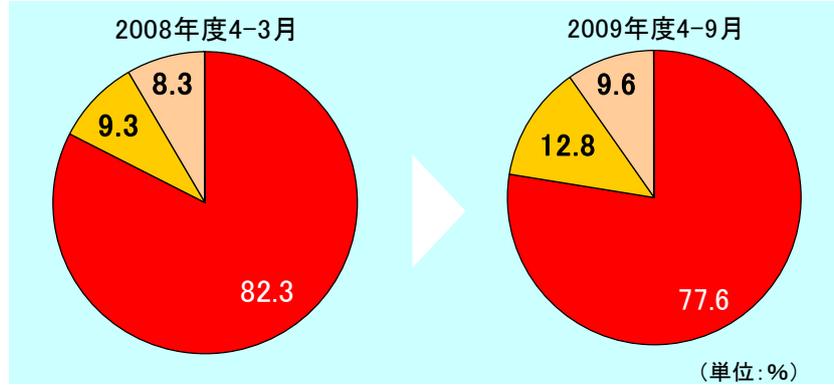
NEW  
「究麺 濃厚みそ」  
2009/11-




もっと「食」を動かそう。 16 NISSIN GROUP

## (ご参考)即席めん売上構成比の推移(金額)

子会社「日清食品」+「明星食品」の即席めん全体(輸出その他を除く売上)を100%としています。



■主カブランド製品群 ■オープンプライス製品群 ■共同開発商品(PB含む)  
 オープンプライス製品群の構成比は2008年度:9.3%→2009年度:12.8%に上昇

※左円グラフは2008年度4-3月年間、右円グラフは2009年度4-9月半年間

17

もっと「食」を動かそう。



## その他の国内事業会社

「日清食品チルド」  
 「日清食品冷凍」  
 「日清シスコ」  
 「日清ヨーク」  
 「味の民芸フードサービス」

18

もっと「食」を動かそう。



## 低温事業－「日清食品チルド」「日清食品冷凍」



- 「日清食品チルド」(めん)
  - チルドめん市場全体(101%)※
    - 景況感低迷→内食化の追い風を受け需要活況
  - 「つけ麺」ブームを先取りした新製品「つけ麺の達人」ヒット



- 「日清食品冷凍」
  - 市販用冷凍調理品市場全体(103%)※
  - 当社も売上回復
  - 「ニッキーフーズ」連結(2008/10～)寄与

※金額前年比(当社推定)

19

もっと「食」を動かそう。



## 菓子・飲料事業－「日清シスコ」「日清ヨーク」



- 「日清シスコ」
  - シリアル市場全体(95%)※
  - 当社では主力商品「シスコンBIG」堅調
  - 即席めんブランド「GooTa」を利用した「GooTa フルーツたっぷりグラノーラ」新発売



- 流通菓子市場全体(101%)※
  - 家庭内消費堅調、男性需要の拡大
- 当社では「ココナッツ・サブレ」「チョコ・フレク」堅調
- 三層生地成型機を利用して従来にない味味の新品「ココフルール」「チーズフルール」

- 「日清ヨーク」
  - 乳酸菌飲料市場全体(103%)※
    - 内食化及び中高年層需要拡大
  - 当社では「ビルクル」堅調
    - 200mlサイズ飲料(ビルクルLife+)を発売

※金額前年比(当社推定)

20

もっと「食」を動かそう。



## 海外セグメント状況

21

もっと「食」を動かそう。



## 地域別セグメント 前期比較(上期)

		売上			営業利益	消去				
		日本	北米	その他		日本	北米	その他		
2008年度	1Q	869	733	69	67	72	73	-6	6	-1
	2Q	875	722	78	75	44	52	-10	4	-2
	上期	1,744	1,455	147	142	115	124	-17	11	-3
2009年度	1Q	907	760	81	66	79	63	9	10	-3
	2Q	878	745	69	64	44	33	6	5	0
	上期	1,785	1,505	150	130	124	96	15	16	-3
上期増減		41	50	2	-11	9	-28	32	5	-0

1Q = 第1四半期 2Q = 第2四半期

(単位: 億円)

22

もっと「食」を動かそう。



## 北米セグメントの状況(2009年1-6月)

- 米国日清: 黒字化・収益改善
  - 景気不況追い風→即席めん総需要は好調(※前年比 102%)
  - 収益構造改善を目的とする価格改定実施(2008~2009年に5回)
    - 販売食数は収益改善を優先して減少(前年比 94%)
  - 上期(1-6月): 原材料価格低下→収益改善に貢献
  
- 高付加価値製品カテゴリーの拡大
  - 8月末より「CHOW MEIN」のCM投入
  - 新製品「Bowl Noodles»: カテゴリー創出成功
  
- メキシコ日清
  - 即席めん総需要微減(※前年比 100%)
    - 当社販売食数(前年比 106%)
  - モントレーを中心にエリア戦略が功を奏す



CHOW MEIN



Bowl Noodles

※食数前年比(当社推定)

23

もっと「食」を動かそう。



## その他セグメントの状況(2009年1-6月)

- 中国(香港を含む中国全土)
  - 価格戦略を優先した結果、販売食数は前年より減少するも収益は改善
  - 香港において「合味道(=CUP NOODLE)」を発泡紙カップ化し、電子レンジ対応可能に(2009/9-)
  - 世界パスタ好調
  
- アジア
  - シンガポール
    - 2009/4~「日清シンガポール」スタート
      - インドネシア、タイ、フィリピン、インドにある海外現地法人のアジア統括会社として機能
  - インド
    - 販売食数増加に伴い、インド南部のバンガロール工場の新ライン稼働
  
- 欧州
  - 欧州日清は価格改定により増益
  - ロシア即席めんNO.1メーカーとの資本提携
    - 社名変更: 「アングルサイド」社→「マルベンフードホールディングス」社に

24

もっと「食」を動かそう。



2009/10/28

**2009年度  
(2010年3月期)  
業績予想**  
 (2009/10/16修正)

25

NISSIN GROUP

もっと「食」を動かそう。

**2009年度 通期業績予想(連結)**

	2009年3月期	2009年度(2010年3月期)		通期予想/前期増減	
		上期実績	通期予想	金額	率
売上高	3,621	1,785	3,780	+159	+4.4%
営業利益	236	124	265	+29	+12.5%
	(退職給付費用の影響を除く)	164	337		
経常利益	287	158	310	+23	+8.0%
当期純利益	159	104	185	+26	+16.4%
為替レート時期	2008/12末	2009/6末	2009/9末	(単位:億円)	
円/US\$	91.03	96.01	90.21		
円/HK\$	11.75	12.39	11.64		
円/RMB	13.32	14.05	13.21		

26

NISSIN GROUP

もっと「食」を動かそう。

COPYRIGHT©2009. NISSIN FOODS HOLDINGS. ALL RIGHTS RESERVED.

## 2009年度 主要事業+地域 業績進捗

	事業分野	事業会社名※1	売上高			営業利益		
			上期	業績予想	進捗率%	上期	業績予想	進捗率%
国内事業	即席めん事業	「日清食品」	872	1,937	45.0	54	166	32.3
			(退職給付費用を除く)			94	237	39.5
		「明星食品」	220	462	47.6	17	27	61.7
	チルド食品事業	「日清食品チルド」	247	511	48.3	11	14	79.1
	冷凍食品事業	「日清食品冷凍」						
	菓子事業	「日清シスコ」	158	321	49.2	9	17	54.2
	飲料事業	「日清ヨーク」						
外食事業	「味の民芸フードサービス」							
	国内その他	HDその他※2	8	13	62.8	6	11	54.6
海外地域	米州地域		150	282	53.2	15	14	108.4
	中国・欧州・アジア地域		130	254	51.3	16	21	74.0
	全社又は消去	(のれん償却含む)				△3	△5	65.8
	日清グループ合計		1,785	3,780	47.2	124	265	46.8

※1: 事業会社の業績は各事業会社の子会社(HDからは孫会社)を含みます。

※2: 日清食HD単体他、上記事業会社に属さない子会社の業績を指します。

(単位: 億円)

27

もっと「食」を動かそう。



## 厚生年金基金の代行部分(将来分)返上に関するお知らせ

- 当社は、2009年9月11日開催の日清食品厚生年金基金代議員会における厚生年金基金の代行部分(将来分)の国への返上決議を受け、同年9月24日に厚生労働大臣に将来分支給義務免除の認可申請を行いましたので、お知らせいたします。これに伴い、当社は「退職給付会計に関する実務指針(中間報告)」「日本公認会計士協会会計制度委員会報告13号」第44-2項に基づき、当該認可の日において直前の厚生年金基金の代行部分に係る退職給付債務と将来部分支給義務免除を反映した退職給付債務との差額を代行部分に係る過去勤務債務として認識し、当該過去勤務債務を当期に費用処理する予定です。
- なお、厚生労働大臣による認可の時期が未定ですが、今回の代行部分(将来分)返上による業績への影響は連結、単体ともに軽微の見込みです。
  - 通期業績予想には反映しております。

28

もっと「食」を動かそう。



2009/10/28

もっと「食」を動かそう。



日清食品グループ

もっと「食」を動かそう。



COPYRIGHT©2009. NISSIN FOODS HOLDINGS. ALL RIGHTS RESERVED.



## A. 補足資料

	ページ
A-1. 2010年3月期 上期【連結】損益計算書比較	17
A-2. 2006～2010年3月期 業績予想【連結】	18
A-3. 2010年3月期 主要事業+地域別 修正業績予想	18
A-4. 2006～2010年3月期 上期【連結】経営指標	19

A-1. 2010年3月期 上期 【連結】 損益計算書比較 【単位:億円/%】

項 目		2009年3月期 上期		2010年3月期 上期		前年比%	
		金額	売上比%	金額	売上比%	増減	%
売上	即 席 袋 め ん	292	16.8	291	16.3	△ 1	99.4
	カ ッ プ め ん	1,025	58.7	1,035	58.0	10	101.0
	チ ル ド ・ 冷 凍 食 品	228	13.1	268	15.0	40	117.6
	そ の 他	199	11.4	191	10.7	△ 8	95.9
1	売 上 計	1,744	100.0	1,785	100.0	41	102.4
原 売 価 上	売 上 原 価	962	55.2	973	54.5	11	101.2
	退職給付費用影響額(原価分)	12	0.7	14	0.8	2	117.2
2	売 上 原 価 計	974	55.8	987	55.3	13	101.4
3	売 上 総 利 益	770	44.2	798	44.7	28	103.6
販 管 費	拡 販 費	276	15.8	280	15.7	4	101.5
	広 告 宣 伝 費	59	3.4	68	3.8	9	115.0
	物 流 費	106	6.1	104	5.8	△ 2	97.8
	退職給付費用影響額(販管費分)	21	1.2	26	1.5	5	123.5
	一 般 経 費	193	11.1	196	11.0	3	101.8
4	販 管 費 計	655	37.6	674	37.8	19	102.9
5	営 業 利 益	115	6.6	124	6.9	9	107.5
営 業 外 収 支	受 取 利 息	8	0.5	7	0.4	△ 1	79.5
	受 取 配 当 金	11	0.6	8	0.4	△ 3	73.1
	有 価 証 券 売 却 益	-	0.0	9	0.5	9	-
	持 分 法 投 資 利 益	6	0.3	7	0.4	1	114.9
	そ の 他	△ 3	△ 0.1	4	0.2	7	△ 139.6
6	営 業 外 収 支	22	1.3	34	1.9	12	150.6
7	経 常 利 益	138	7.9	158	8.8	20	114.5
特 別 収 支	貸 倒 引 当 金 戻 入 額	-	0.0	1	0.1	1	1,117.1
	投資有価証券評価損	△ 13	△ 0.7	△ 0	△ 0.0	13	3.9
	固 定 資 産 処 分 損	△ 1	△ 0.1	△ 2	△ 0.1	△ 1	217.3
	そ の 他	△ 1	△ 0.1	△ 2	△ 0.1	△ 1	119.1
8	特 別 収 支	△ 15	△ 0.9	△ 3	△ 0.2	12	21.7
9	税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	122	7.0	154	8.6	32	126.0
税 金 等	法 人 税 等	69	3.9	50	2.8	△ 19	72.3
	法 人 税 等 調 整 額	△ 4	△ 0.2	△ 2	△ 0.1	2	50.6
	少 数 株 主 利 益	1	0.0	3	0.1	2	337.8
10	法 人 税 等 計	65	3.7	50	2.8	△ 15	76.7
11	当 四 半 期 純 利 益	57	3.3	104	5.8	47	182.2

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入して表示しております。増減額については表中数値にて算出しております。また、増減率については、千円単位で算出し、小数点第2位を四捨五入して表示しております。

## A-2. 2010年3月期 業績予想【連結】

【単位:億円】

項 目	2010年3月期 業績予想					
	上期実績 2009/4-2009/9		下期予想 2009/10-2010/3		修正通期 2009/4-2010/3	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	売上高比
売上高	1,785	100.0%	1,995	100.0%	3,780	100.0%
営業利益	124	6.9%	141	7.1%	265	7.0%
経常利益	158	8.8%	152	7.6%	310	8.2%
当期純利益	104	5.8%	81	4.1%	185	4.9%

※記載金額につきましては、億円未満を四捨五入して表示しております。売上高比については、千円単位で算出し四捨五入しております。下期予想の記載金額は、表中における修正通期から上期実績を差引きした金額であり、売上高比は表中金額で算出し四捨五入しております。

主要想定 為替レート(2009/9時点)	
円/US\$	90.21
円/HK\$	11.64
円/RMB	13.21

## A-3. 2010年3月期 主要事業+地域別 修正業績予想

【単位:億円】

国内外	事業会社の業績は各事業会社の子会社(HDからは孫会社)を含む	主要事業区分	修正業績予想		2010年3月期 期初業績予想		(参考)上期実績	
			売上	営業利益	売上	営業利益	売上	営業利益
国内 7事業会社 (子会社含む)	日清食品	即席めん	1,937	166	1,985	148	872	54
	明星食品	即席めん	462	27	477	26	220	17
	日清食品チルド*	チルド	511	14	523	11	247	11
	日清食品冷凍	冷食						
	日清シスコ	菓子						
	日清ヨーク	飲料	321	17	326	19	158	9
	味の民芸	外食						
	国内その他		13	11	15	10	8	6
海外 4地域	北米地域	即席めん	282	14	321	3	150	15
	中国地域	即席めん						
	欧州地域	即席めん	254	21	288	20	130	16
	アジア地域	即席めん						
	全社又は消去		▲5		▲7		▲3	
	日清グループ計		3,780	265	3,935	230	1,785	124

※①退職給付費用による影響は「日清食品」で費用計上しています。②のれん償却額は「全社又は消去」に含めています。

## A-4. 2006～2010年3月期 上期【連結】経営指標

【単位：百万円/%】

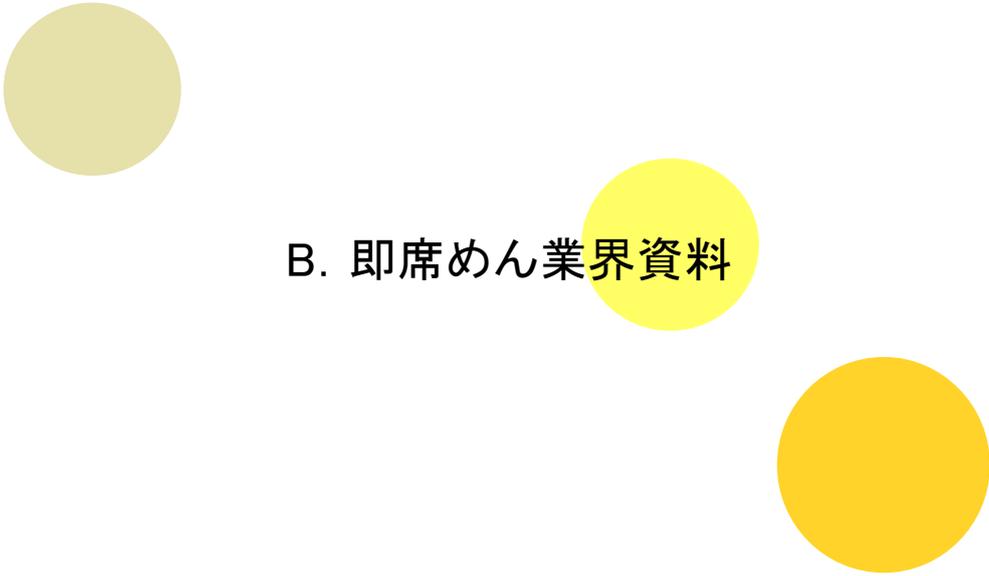
回次		第58期	第59期	第60期	第61期	第62期	第62期(予想)		
決算年月	単位	2006年3月期 上期	2007年3月期 上期	2008年3月期 上期	2009年3月期 上期	2010年3月期 上期	2010年3月期		
連	即席袋めん類	百万円	22,385	22,727	32,255	29,247	29,077		
	カップめん類	〃	94,152	95,804	115,624	102,459	103,531		
	チルド・冷凍食品事業	〃	19,995	20,244	22,211	22,821	26,829		
	その他の事業	〃	13,737	13,690	19,643	19,884	19,074		
	売上高計	百万円	150,270	152,466	189,734	174,412	178,513	378,000	
	(伸率)	%	1.0	1.5	24.4	(8.1)	2.4	4.4	
	売上高総利益率	%	50.8	50.4	49.5	44.2	44.7	—	
	営業利益	百万円	12,617	14,105	11,320	11,526	12,395	26,500	
	売上高営業利益率	%	8.4	9.3	6.0	6.6	6.9	7.0	
	経常利益	百万円	17,120	16,257	14,496	13,754	15,750	31,000	
	売上高経常利益率	%	11.4	10.7	7.6	7.9	8.8	8.2	
	四半期純利益	百万円	5,419	9,468	5,478	5,716	10,417	18,500	
	純資産額	〃	262,509	275,930	291,745	287,582	281,099	—	
	総資産額	〃	350,796	363,995	407,339	396,982	404,722	—	
	結	1株当たり純資産	円	2,126.80	2,220.29	2,330.83	2,301.11	2,374.82	—
		1株当たり四半期純利益	〃	43.91	77.98	44.81	46.76	88.78	159.97
		自己資本比率	%	74.8	74.1	69.9	70.9	67.9	—
		営業活動によるキャッシュ・フロー	百万円	2,118	8,563	8,790	12,937	17,488	—
		投資活動によるキャッシュ・フロー	〃	5,055	-11,359	-15,185	-23,197	1,846	—
財務活動によるキャッシュ・フロー		〃	-3,790	-1,785	-2,137	-3,652	-19,693	—	
広告宣伝費比率		%	4.2	4.6	3.2	3.4	3.8	—	
物流費比率		〃	5.5	5.7	5.7	6.1	5.8	—	
拡促費比率		〃	23.5	23.4	25.0	15.8	15.7	—	
設備投資		百万円	1,432	2,137	3,963	5,940	8,525	20,500	
減価償却費	〃	2,860	2,622	3,644	3,704	4,279	10,500		
試験研究費	〃	1,371	1,357	1,758	1,639	1,853	—		
「退職給付の影響額」	百万円	-105	-1,955	-74	-3,292	-3,992			
「退職給付の影響を除いた営業利益」	〃	12,511	12,149	11,246	14,818	16,388			

(注) ※ 記載金額については、百万円未満を切り捨てて表示しております。

1. 会社法の施行に伴い、2007年3月期上期から連結の「純資産額」に「少数株主持分」を含んだ数字を掲載しております。また「株主資本比率」を「自己資本比率」に名称変更しております。
2. 上記数値は60期までは半期報告書ベース、61期以降は四半期報告書ベースで記載しております。

下記の当社HPサイトにおきまして、2009年3月期までの10年分の貸借対照表・損益計算書(通期)をExcel形式でダウンロードいただけますので、どうぞご利用下さい。[54KB]

<http://www.nissinfoods-holdings.co.jp/ir/highlight/consolidated/index.html>

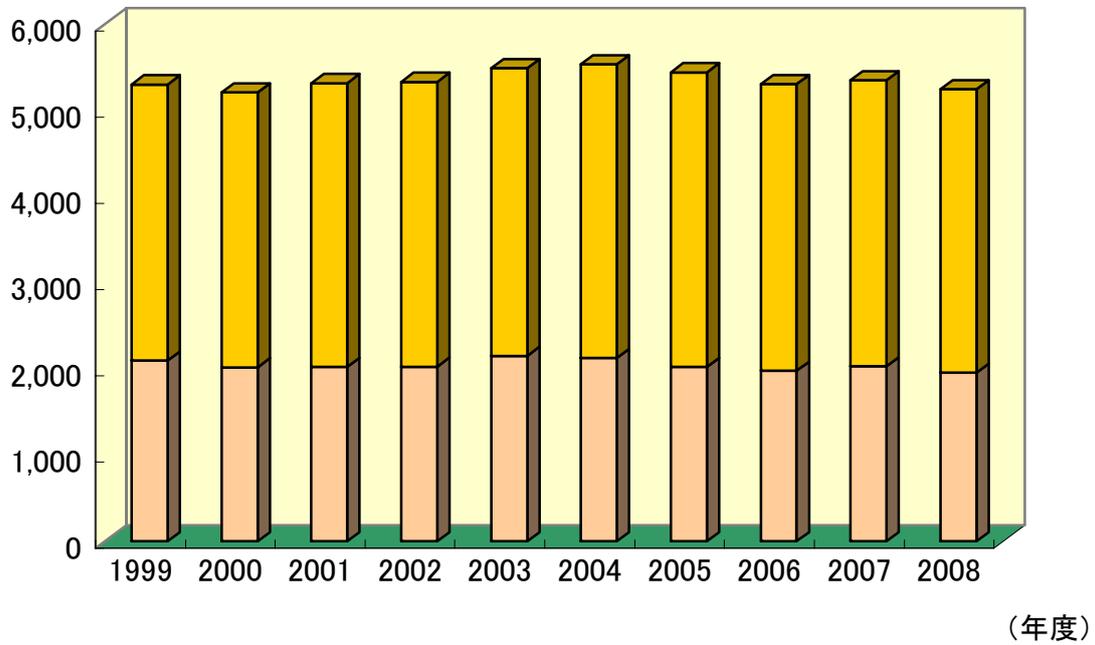


## B. 即席めん業界資料

	ページ
B-1. 即席めん類の総生産量推移(1999年～2008年:10年間)	21
B-2. 即席めん類の総生産数量・総生産額推移(2009年4月～2009年9月)	22
B-3. 世界の主要即席めん市場(2005-2008年度)	23

B-1. 即席めん類の総生産量推移（1999年～2008年：10年間）

（百万食）



（単位：百万食）

	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008
即席袋めん	2,095	2,020	2,022	2,027	2,153	2,124	2,023	1,979	2,031	1,955
カップめん	3,206	3,188	3,294	3,304	3,337	3,408	3,419	3,327	3,319	3,290
合計	5,301	5,207	5,316	5,331	5,490	5,533	5,442	5,306	5,349	5,245

【出所】 日本即席食品工業協会 (<http://www.instantramen.or.jp>)

・年間の数量は4～3月ベース。

## B-2. 即席めん類の総生産数量・総生産額推移（2009年4月～2009年9月）

### <袋めん、カップめん合計>

（単位：千食、%、百万円）

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
JAS受検数	2009年度	365,054	291,626	279,973	272,387	271,283	339,514							1,819,838
	前年度	337,743	305,496	281,297	292,769	253,586	332,157							1,803,047
	前年比	108.1	95.5	99.5	93.0	107.0	102.2							100.9
非JAS受検数	2009年度	110,495	108,950	79,271	71,336	86,123	101,041							557,215
	前年度	104,604	91,664	77,118	76,395	72,038	99,247							521,066
	前年比	105.6	118.9	102.8	93.4	119.6	101.8							106.9
ドライ総需要	2009年度	475,549	400,576	359,244	343,723	357,407	440,555							2,377,053
	前年度	442,347	397,160	358,415	369,164	325,624	431,403							2,324,113
	前年比	107.5	100.9	100.2	93.1	109.8	102.1							102.3
生タイプ総需要	2009年度	14,018	12,944	14,133	13,988	10,653	13,575							79,312
	前年度	11,760	11,058	10,658	16,943	10,634	15,251							76,304
	前年比	119.2	117.1	132.6	82.6	100.2	89.0							103.9
総生産数量	2009年度	489,567	413,520	373,377	357,711	368,059	454,130							2,456,365
	前年度	454,106	408,218	369,073	386,107	336,257	446,655							2,400,417
	前年比	107.8	101.3	101.2	92.6	109.5	101.7							102.3
総生産額 (百万円)	2009年度	46,623	38,640	35,514	35,338	36,076	44,004							236,196
	前年度	45,382	40,714	36,702	37,853	33,793	44,655							239,099
	前年比	102.7	94.9	96.8	93.4	106.8	98.5							98.8

### <袋めん>

（単位：千食、%、百万円）

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
JAS受検数	2009年度	129,854	110,269	99,984	94,200	96,368	123,909							654,584
	前年度	121,338	108,411	107,105	110,143	90,808	117,788							655,593
	前年比	107.0	101.7	93.4	85.5	106.1	105.2							99.8
非JAS受検数	2009年度	50,710	55,565	25,276	14,654	31,012	33,479							210,696
	前年度	39,312	36,344	24,160	21,975	20,969	33,832							176,593
	前年比	129.0	152.9	104.6	66.7	147.9	99.0							119.3
ドライ総需要	2009年度	180,564	165,834	125,261	108,853	127,380	157,388							865,279
	前年度	160,650	144,755	131,265	132,118	111,777	151,620							832,185
	前年比	112.4	114.6	95.4	82.4	114.0	103.8							104.0
生タイプ総需要	2009年度	8,427	8,452	10,019	10,346	8,069	7,115							52,428
	前年度	6,858	7,171	7,399	12,800	7,020	6,754							48,002
	前年比	122.9	117.9	135.4	80.8	114.9	105.3							109.2
総生産数量	2009年度	188,991	174,286	135,279	119,200	135,449	164,503							917,707
	前年度	167,508	151,926	138,664	144,918	118,797	158,374							880,187
	前年比	112.8	114.7	97.6	82.3	114.0	103.9							104.3
総生産額 (百万円)	2009年度	13,201	12,143	9,048	8,829	10,243	12,877							66,341
	前年度	11,532	10,563	9,862	10,222	8,983	11,867							63,030
	前年比	114.5	115.0	91.7	86.4	114.0	108.5							105.3

### <カップめん>

（単位：千食、%、百万円）

	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	期間累計
JAS受検数	2009年度	235,200	181,357	179,989	178,187	174,916	215,605							1,165,254
	前年度	216,405	197,085	174,192	182,626	162,778	214,368							1,147,454
	前年比	108.7	92.0	103.3	97.6	107.5	100.6							101.6
非JAS受検数	2009年度	59,785	53,384	53,995	56,682	55,111	67,562							346,519
	前年度	65,292	55,321	52,958	54,420	51,068	65,415							344,473
	前年比	91.6	96.5	102.0	104.2	107.9	103.3							100.6
ドライ総需要	2009年度	294,985	234,742	233,983	234,870	230,027	283,167							1,511,774
	前年度	281,697	252,406	227,150	237,046	213,846	279,783							1,491,928
	前年比	104.7	93.0	103.0	99.1	107.6	101.2							101.3
生タイプ総需要	2009年度	5,591	4,493	4,114	3,642	2,583	6,461							26,883
	前年度	4,902	3,887	3,259	4,143	3,614	8,498							28,302
	前年比	114.1	115.6	126.2	87.9	71.5	76.0							95.0
総生産数量	2009年度	300,576	239,234	238,097	238,512	232,610	289,628							1,538,657
	前年度	286,599	256,293	230,409	241,189	217,460	288,281							1,520,230
	前年比	104.9	93.3	103.3	98.9	107.0	100.5							101.2
総生産額 (百万円)	2009年度	33,423	26,497	26,466	26,510	25,833	31,127							169,855
	前年度	33,850	30,151	26,840	27,632	24,810	32,787							176,069
	前年比	98.7	87.9	98.6	95.9	104.1	94.9							96.5

【出所】 日本即席食品工業協会

（注）・JAS数量とは、JAS（日本農林規格）の認定工場の生産数量を集計したものの。

・総生産額については、メーカー出荷額ベースとしています。

B-3. 世界の主要即席めん市場(2005-2008年度) (※1-12月期の集計)

地域	国名	人口 (百万人)	GDP (10億ドル)	一人当たり GDP(ドル)	総需要(億食)				一人当たり 消費量/年	当社進出状況(設立・関連会社・進出年月) (即席めん事業のみ)			
					05年	06年	07年	2008年					
ア	日本 (Japan)	127.7	4,385	34,326	54.3	54.4	54.6	51.0	39.9	明星食品(06/12)			
	中華人民共和国 (PRC)	1,336.3	3,400	2,604	442.6	467.9	501.1	451.7	33.8	珠海市金海岸永南食品有限公司 (93/7) 廣東順徳日清食品有限公司 (94/11) 上海日清食品有限公司 (95/2) 今麦郎食品(旧:華龍日清食品)有限公司(04/6)			
	香港 (Hong Kong)	6.8	207	28,685						日清食品有限公司 (84/10) 永南食品有限公司 (89/3)			
ジ	インドネシア (Indonesia)	234.3	433	1,869	124.0	140.9	149.9	137.0	58.5	P.T.ニッシンマス (92/6)			
	韓国 (Republic of Korea)	48.4	957	19,841	34.0	33.7	32.2	33.4	69.0				
	フィリピン (the Philippines)	89.7	144	1,639	24.8	25.0	24.8	25.0	27.9	ニッシン・ユニバーサル・ロビナCORP. (94/8)			
	ベトナム (Vietnam)	76.3	71	815	26.0	34.0	39.1	39.1	51.2				
	タイ (Thailand)	64.3	245	3,841	19.2	20.5	22.2	21.7	33.7	ニッシンフーズ(タイランド)CO.,LTD. (94/1) タイブレジデントフーズ(07/1)			
	台湾 (Taiwan)	22.2	383	16,764	8.9	8.7	8.8	8.4	37.8				
	マレーシア (Malaysia)	27.0	187	7,027	8.9	10.6	11.8	12.1	44.8				
	インド (India)	1,186.2	1,141	976	5.8	8.0	12.0	15.6	1.3	インドニッシンフーズLTD. (90/5)			
	カンボジア (Cambodia)	11.4	-	-	1.7	1.7	2.1	2.4	21.1				
	シンガポール (Singapore)	4.5	161	36,370	1.2	1.2	1.2	1.3	29.0	日清シンガポール (97/8)			
ア	ミャンマー (Myanmar)	35.3	-	-	0.7	0.7	2.2	2.1	5.9				
	ネパール (Nepal)	23.1	12	419	3.7	3.9	4.3	5.1	22.1				
	バングラデシュ人民共和国	140.6	68	428	-	-	-	1.5	1.1				
アジア計					-	-	-	755.8	811.2	866.3	807.4	-	
北米	アメリカ (USA)	308.8	13,776	45,047	39.0	40.4	42.4	43.2	14.0	ニッシンフーズ(U.S.A.)CO.,INC. (70/7) MYOJO U.S.A.,INC.(06/12)			
	カナダ (Canada)	33.2	1,426	43,368	1.8	1.9	2.0	2.0	6.0				
	北米計	-	-	-	40.8	42.3	44.4	45.2	-				
中南米	メキシコ (Mexico)	103.2	893	8,386	10.0	9.0	9.0	8.6	8.3	ニッシンフーズ メキシコ S.A. de C.V. (05/10)			
	ブラジル (Brazil)	194.2	1,314	6,852	12.6	13.8	14.3	14.9	7.7	ニッシン・アジノモト アリメントスLTDA. (75/5)			
	ペルー (Peru)	27.4	108	3,880	0.2	0.2	0.2	0.2	0.7				
	コスタリカ共和国(Costa Rica)	4.3	-	-	0.1	0.2	0.2	0.2	4.7				
中南米計					-	-	-	22.9	23.2	23.5	23.9	-	
欧州	イギリス (UK)	64.0	2,768	45,549	2.6	2.6	2.6	2.6	4.1				
	ドイツ (Germany)	82.5	3,317	40,162	1.4	1.8	1.8	1.8	2.2	ニッシンフーズGmbH (93/2)			
	フランス (France)	61.9	2,546	40,090	0.4	0.4	0.4	4.0	6.5				
	ベルギー (Belgium)	10.5	455	43,470	0.1	0.1	0.1	0.1	1.0				
	オランダ (Netherlands)	16.5	766	46,669	0.2	0.2	0.2	0.2	1.2				
	ロシア (Russia)	141.8	1,290	9,050	16.0	18.0	19.0	20.0	14.1	マルベンフードホールディングス(09/1)			
	ウクライナ(Ukraine)	46.7	141	3,055	-	-	-	5.0	10.7				
	東欧	ポーランド (Poland)	38.2	419	11,008								
		ハンガリー (Hungary)	10.1	138	13,777	2.3	2.5	2.7	3.0	5.1	ニッシンフーズKft. (04/4)		
		チェコ (Czech)	10.2	171	16,881								
	北欧	デンマーク (Denmark)	5.5	312	57,257								
		スウェーデン (Sweden)	8.8	455	49,873	0.3	0.3	0.3	0.3	1.3			
		ノルウェー (Norway)	4.5	387	82,465								
フィンランド (Finland)		5.1	245	46,371									
欧州計					-	-	-	23.3	25.9	27.1	37.0	-	
その他	オーストラリア (Australia)	21.0	946	45,590	1.5	1.5	1.5	1.5	7.1				
	ニュージーランド (New Zealand)	4.1	130	31,219	0.4	0.4	0.4	0.4	9.8				
	フィジー (Fiji) 及び周辺諸島	0.8	-	-	0.8	0.8	0.8	0.8	-				
	南アフリカ (South Africa)	44.8	283	5,826	0.5	0.5	0.5	0.5	1.1				
	中東(Gulf Cooperation Council Countries)	-	-	-	5.5	6.0	6.7	6.9	-				
	ナイジェリア(Nigeria)	140.0	173	1,169	6.5	7.0	10.7	14.0	10.0				
	その他	-	-	-	2.0	2.0	2.0	2.0	-				
その他計					-	-	-	17.2	18.2	22.6	26.1	-	
総合計					-	-	-	860.0	920.8	984.1	936.0	-	

【主な参考資料】

※ 人口・GDP・一人当たりのGDP :「世界の統計2009(総務省統計局)」を参照

※ 総需要 : WINA(World Instant Noodles Association)を参照。http://instantnoodles.org/jp/

※ 一人当たり消費量 : 人口と2008年の総需要に基づき算出



(2897)

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは、発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいています。あくまでも将来の予測であり、「市場における価格競争の激化」、「事業環境をとりまく経済動向の変動」、「為替の変動」、「資本市場における相場的大幅な変動」他、様々なリスク及び不確定要因により、実際の業績と異なる可能性がございますことを、予めご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

< お問い合わせ先 >

日清食品ホールディングス株式会社

管理本部 広報部

〒160-8524 東京都新宿区新宿6-28-1

TEL : (03) 3205-5027 FAX : (03) 3205-5259